## 平成30年宇治田原町決算特別委員会

平成30年9月21日 午前10時開議

議 事 日 程(第3号)

日程第1 現地審査

委員長

副委員長

1. 出席委員

1番	谷	口	重	和	委員
8番	藤	本	英	樹	委員
2番	松	本	健	治	委員
3番	垣	内	秋	弘	委員
4番	馬	場		哉	委員
5番	浅	田	晃	弘	委員
7番	Щ	本		精	委員
9番	Щ	内	実貴子		委員
10番	今	西	久美子		委員
11番	谷	口		整	委員
12番	田	中		修	委員

- 1. 欠席委員 なし
- 1. 宇治田原町議会委員会条例第18条の規定により会議事件の説明のため出席を求めるものは次のとおりである。

町			長	西	谷	信	夫	君
副	田	Ţ	長	山	下	康	之	君
教	耆	Ĩ	長	増	田	千	秋	君
総	務	部	長	奥	谷		明	君
健	康 福	祉 部	長	久野	村	観	光	君
建	設 事	業 部	長	野	田	泰	生	君
ま <i>ち</i> 担	うづくり 当	) 整備推 部	推進 長	黒	JII		剛	君

教 育 部 長 君 光 嶋 隆 企 画 財 政 課 長 矢 野 里 志 君 場 馬 君 会計管理者兼会計課長 浩

1. 職務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

 事 務 局 長
 村 山 和 弘 君

 庶 務 係 長
 太 田 智 子 君

開 会 午前10時00分

○委員長(谷口重和) 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席委員は11名でございます。

定足数に達しておりますので、昨日に引き続きまして、決算特別委員会を再開いたします。

日程第1、現地審査に入りたいと思います。

要望は多岐にわたっていましたが、調整した結果、始めに、一時保育施設等整備事業、次に田原児童育成施設整備事業、続いてお茶の京都交流拠点整備推進事業【宗円交遊庵やんたん】、最後に奥山田大杉地域開発現場の順で行っていきたいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(谷口重和) なければ、直ちに出発いたしますので、よろしくお願いいたしま す。

なお、現地審査終了後におきまして、現地審査の質疑を行いますので、委員会室にお 集まりくださいますようお願いいたします。

お手元の資料をお持ちの上、バスにご乗車をお願いいたします。なお、町長が現地審査には公用がありまして行かれませんので、そのことをお伝えしておきます。では、お願いいたします。

(現地審査)

○委員長(谷口重和) 現地審査、大変ご苦労さまでございました。

現地審査についての質疑を直ちに行いたいと思います。質疑ございませんか。今西委員。

- ○委員(今西久美子) お疲れさまでした。直接建物とかではないんですが、田原学童のお迎えが保育所の駐車場に置いて保護者の方が迎えに行くと。必ずあの前の道を横断されるんですね。当然、横断歩道も有りますし、保護者の方も一緒なのでそう心配は無いのかもしれませんが、あそこスクールゾーンみたいな形で制限速度が20km/hになってるんですが、あまりその20km/hというのが分かりにくいんです。結構、朝夕交通量も多いので総務の関係になるかもしれませんが、速度が20km/hやという事をもうちょっとアピールして貰って安全を確保していただきたいなあと思うんですが、お願いでございますのでよろしくお願いいたします。
- ○委員長(谷口重和) 光嶋部長。

- ○教育部長(光嶋 隆) ただいまご指摘いただきました件につきましては、かねてより 懸案であるというふうに考えております。学校敷地内に駐車場が十分確保できればそう いった問題も解消できるんでございますが、なにぶんにもああいう形の敷地でございま すので、新築移転後も保育所の駐車場を使用する形でやるということでご迷惑をお掛け しておることに関しましては、大変申し訳ないという気持ちも持っております。ただ、 現状でご指摘いただいたような形で当面考えておりますので、ご指摘いただいた道路通 行上の安全対策という事につきましては、道路管理の建設部の方と、交通安全対策を所 管しております総務のほうと連携協議をしながら何らかの対策が講じられるよう努めて まいりたいというふうに考えますので、ご理解いただきますようにお願いいたします。
- ○委員長(谷口重和) 他にございませんか。馬場委員。
- ○委員(馬場 哉) 学童の施設で発泡スチロールの入れ物が置いてあったんです、戸棚の上に。多分あれは夏休みとか気温が高いときに子ども達がお弁当を持ってきて、気温の高い室内に置いとくと食品的に細菌が発生する可能性があるので、多分発泡スチロールの箱にお弁当を入れて保冷剤入れて保管したはるような、そのための箱やと思うんですけど、効きの悪い発泡スチロールよりも、わりと安価な冷蔵庫がありますので、場所を取らないようにスペース等考えながら、そこは冷蔵庫対応する方がより安全やというふうに思いますけど。そういうことです、質問は。
- ○委員長(谷口重和) 光嶋部長。
- ○教育部長(光嶋 隆) 私もあの現状を見る限り、馬場委員にご指摘いただいたお弁当の保管用の発泡スチロールであろうというふうに思っております。現場の方からは特段冷蔵庫をといった声も聞いておらないのが事実でございますけれど、確かにご指摘いただきますように食品衛生安全上の問題からいたしますと、ご指摘のとおりかなというふうにも思います。今後、双方の学童施設がございますので、利用実態に即した対応ができるように財政当局とも協議しながら検討を進めてまいりたいというふうに思いますので、ご理解賜りますようにお願いいたします。
- ○委員長(谷口重和) 垣内委員。
- ○委員(垣内秋弘) 一点だけ確認したいんですが、お茶の交流拠点やんたんですね、あ そこ冬場はまだ経験してないんで、寒さという部分ではこれから色々体感すると思うん ですけど、特に今までの中で聞いてた限りではですね、道路際の壁の裾から、どうもこ う風がスウスウ入ってくるような感じやということで、寒いと。確かに内側がこんだけ ほど空いてるんですけど、外は多少、板か何か当てて養生してると思うんですが、いず

れにしても、そういった不具合と言いますか色んな事象が出てくると思うんですが、その辺の対応ですね、出てきた時には是非実施して貰って、快く中へ入っていただけるようにしとかんと、中に居るのは暖房はしてあるけど何か寒いなあというような事では困りますんでね、じゃあどれだけ冷えるねや、どれだけ温度が下がるんや、風が入るねやとそこまでは分かりませんけれども、そういうような事も含めてですね、対応お願いしたいと思うんですが。

- ○委員長(谷口重和) 野田部長。
- ○建設事業部長(野田泰生) 只今のご指摘でございますけれども、建物が完成いたしま した3月末、その後オープンに向けての協議等を運営団体の地域の方と4月に夜に会議 しておりましたところ、確かに4月でさえ冷え込むということを私達と運営団体、地元 の方も経験してまして、その事につきましては、これが4月でこの状況でしたので、冬 はもっと冷えるだろうという事が想定できましたので、その後、施工願いましたナカタ さんのほうと協議いたしまして、改善すべき点というところで早急にできるところとい たしましては、丁度あの天井の真上と言いますか、昔で言う茶工場の換気塔が長さ25 メートルですかに渡って全てあったんですけれども、そこを換気用に開口してたんです けれども、やはり寒さ対策のことを考えて半分以上塞ぐような感じですかね、と、あと 断熱材を入れて、できるだけ上部で抜ける温度を、完全には取れないと思いますけども できる限りまずは、暖かい空気が上に抜けておりましたので、その対策として換気口の ところを6割程度塞いであることと、あと足元の件につきましても、どうしても足元は あかり取りのために下のところちょっと開けてるんですけれども、出来上がった後に確 認しましたら開口部分が四隅にありましたのでその部分につきましても風が入らないよ うに塞ぐということで、今現在でできることの手立ては建物上、一旦させていただいて、 後は暖房をこれからできるだけ効率よく暖かい空気が上に逃げないような方策を今、冬 に向かって検討しているような状況でございますので。冬に向けて何らかの対策はまた 今後必要かと認識している状況でございます。以上でございます。
- ○委員長(谷口重和) 垣内委員。
- ○委員(垣内秋弘) 結構ですが、テントの下ですね、あそこへ内側からでも当てるとか 養生するとかも含めて二段構えでやって貰った方が効果あるんかなと思いますんで是非 よろしくお願いしたいと思います。以上です。
- ○委員長(谷口重和) 他にございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(谷口重和) 有りませんので、現地審査についてはこれで終わります。 ここで、お諮りをいたします。本日の委員会はこの程度にとどめたいと思いますが、ご 異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(谷口重和) 異議なしと認めます。本日の決算特別委員会はこれにて延会する ことに決しました。

なお、次回は来週25日、午前10時から委員会を開きますのでご参集のほどよろしくお願いをいたします。それと総括質疑通告書、閉め切りますのでもしも有るんでしたらすぐに提出をお願いいたします。

終わります。ご苦労さまでございました。

延 会 午後11時42分

宇治田原町議会委員会条例第26条の規定によりここに署名する。

決算特別委員会委員長 谷 口 重 和